

新開発

# ツイン除菌+カテキン抗菌 放出(プラズマイオン+オゾン)吸引(UV照射) フィルター

## 放出除菌

プラズマイオン+オゾン

プラズマイオンでお部屋の中の  
付着菌を徹底除菌。

空気中に1cm<sup>3</sup>あたり40,000個のプラズマイオンをオゾン\*と一緒に放出。  
浮遊ウイルスだけでなく、壁や家具などに付着している菌も除菌します。

\*オゾン...放出される微弱オゾン(0.03ppm以下)は、時間の経過とともに酸素に戻ります。

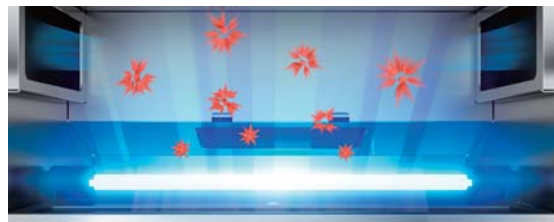
イオン濃度  
**40,000**

## 吸引除菌

UV照射

紫外線パワーで除菌。除菌力は、太陽光の  
約1,600倍。

空中の浮遊菌を本体内部に取り込み「UVランプ」の紫外線照射で徹底除菌。



(イメージ)

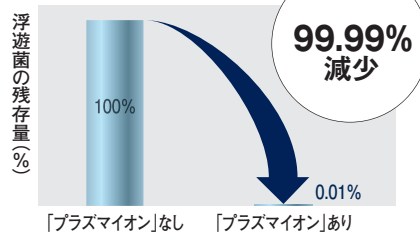
## カテキン抗菌フィルター

集じん用カテキンフィルター

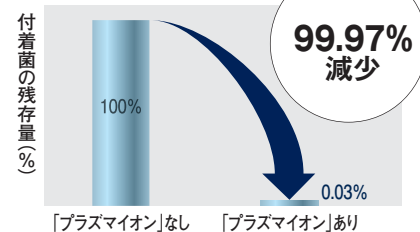
天然植物成分カテキン(柿渋抽出エキス)入りの集じん  
フィルターを採用。カテキンの抗菌作用で、室内から吸引した  
浮遊菌の繁殖を抑えます。

新機能

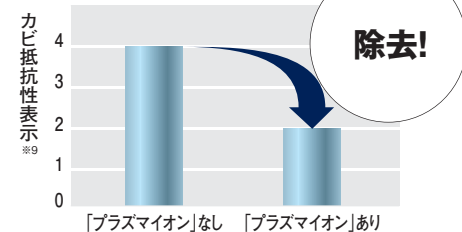
### 浮遊ウイルスの除菌効果



### 付着菌の除菌効果



### カビ菌の除去効果



※1. 特定非営利活動法人バイオメディカルサイエンス研究会にて、プラズマイオンを放出した120L試験ボックス内のウイルス量の変化をブラック法で測定。3分間で99.99%抑制。※2. 財団法人日本紡績検査協会にて、試験菌液を滴下したPEフィルムをプラズマイオンを発生させた9L容器内で、24時間培養。生菌数が99.97%減少。※3. 試験機関名:北里環境科学センター(北環発18\_0026号)試験方法:1m<sup>3</sup>チャンバー内にて急速運転(消臭成分放出、UVランプ点灯)を行い、高性能プラズマイオンUV脱臭機による浮遊ウイルスの減少効果と評価。実際の除去効果はお部屋の状況によって異なります。(定格出力時において)。※4. 財団法人日本化学繊維検査協会 生物試験センターにて、菌液吸引法(JIS L 1902)により測定。18時間培養で25,000個が20個以下(カテキンフィルター)、同じ約20,000個が約25,000,000個(綿標準白布)※5. 高性能プラズマイオンUV脱臭機を20畳の部屋の壁際に置いて、風量最大運転時に中央付近で測定した空中に吹き出される1cm<sup>3</sup>あたりのイオンの個数の目安です。※6. 高性能プラズマイオンUV脱臭機および空気清浄機において。(2009年8月現在 当社調べ)※7. 試験機関名:(財)日本紡績検査試験番号:023793試験項目:抗菌性試験 試験方法:減菌済プラスチックシャーレに菌液を塗布し、紫外線を照射。点灯時間と減菌率との関係性を評価。

新開発

# 脱臭スピード最大約3倍

(当社従来比)



## WAY1

気になるニオイを強力脱臭。

金属酸化触媒ハニカムフィルターが空気中の酸素を使って強力脱臭。さらに、ヒーターの加熱作用により油のニオイまでも徹底的に脱臭します。フィルターの脱臭性能を約24時間ごとに回復させる「脱臭フィルターオートクリーン」機能も搭載。

脱臭フィルターオートクリーン中は、脱臭フィルターオートクリーンランプが点灯し、送風を停止します。脱臭フィルターオートクリーン運転中は、内部のフィルターを加熱するため、本体が温かくなることがあります。また脱臭フィルターオートクリーン運転終了前後には、一時的に温かい風や加熱臭が出ますが、異常ではありません。

金属酸化触媒  
フィルター厚さ  
約**2倍**  
(当社従来比)

約**125°C**  
高温クリーニングで  
油のニオイ  
まで分解

## WAY2

わずかに残ったニオイを徹底脱臭。

「UV脱臭ユニット」内部に搭載したUVランプの紫外線でオゾン\*を生成。さらに、オゾン分子から「酸素ラジカル」を発生させてニオイを無臭分子などに分解。

\*余分なオゾンは分解されます。

業務用と同じ  
**UVランプ**  
搭載は  
当社だけ!

## WAY3

室内に染みついたニオイも強力脱臭。

放出する消臭成分が家具や壁紙に染みついたニオイを分解。カーテン・ソファなどの布製品に付着したニオイも脱臭。

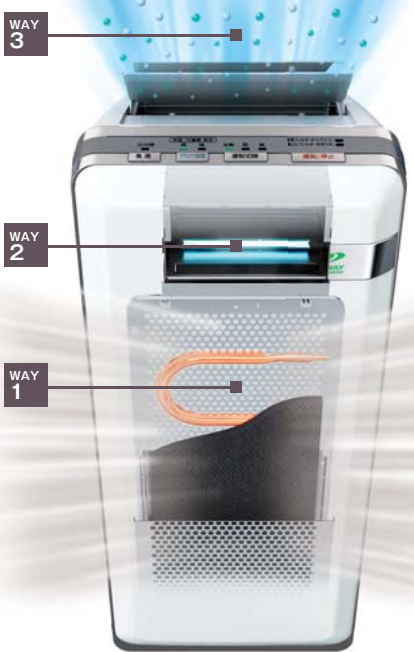
消臭成分  
放出量  
最大約**2倍**  
に増量  
(当社従来比)



タバコのニオイ  
最速約**3分**でスピード脱臭



ペットのニオイ  
最速約**6分**でスピード脱臭



(イメージ)

## うるおいカセット

ビタミンC誘導体を放出

新機能

清風がうるおいカセットを通過する際に、清風中の水分にビタミンC誘導体(うるおい成分)が溶け込みます。



交換用うるおいカセット  
HDS-UC1

本体希望小売価格 5,250円(税抜 5,000円)  
交換の目安: 約3年  
(1日10時間として、ご家庭での使用状況により、交換の目安は異なってきます。)

ビタミンC誘導体とは、ビタミンCは強力な抗酸化作用があるが、そのままのビタミンCは不安定で分子構造が壊れやすいため、浸透しやすいように合成された化合物です。

1分間に約500兆個のビタミンC誘導体を放出



## 経済性

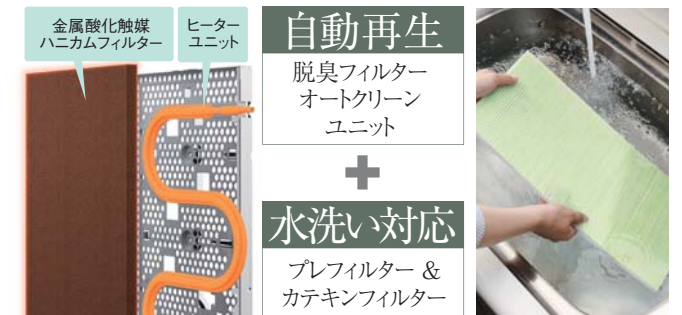
フィルターの交換不要

交換コスト

**0**円

うるおいカセットは除く

「脱臭フィルターオートクリーン」の再生力と、水洗い可能な「プレフィルター」と「カテキンフィルター(集じんフィルター)」が、高性能プラズマイオンUV脱臭機の性能を保ちます。



※8. 試験機関:財団法人日本紡績検査協会 試験方法:カビ菌の孢子懸濁液を紙に塗布。28時間培養後観察。※9. カビ抵抗性表示とは、2:カビの生育は試料面積の25%以内/3:カビの生育は試料面積の25~50%/4:カビの生育は試料面積の50~100%※10. 当社従来機種比※11. タバコの有害物質(一酸化炭素)は除去できません。※12. タバコの場合(当社調べ)8畳の部屋でタバコ1本喫煙後、臭気強度1.5以下になるまでの減衰時間。(臭気センサーによる判定)※13. ペット臭としてアンモニアを使用(当社調べ)8畳の部屋でアンモニアを放散後、臭気強度1.5以下になるまでの減衰時間。(臭気センサーによる判定)※14. オゾンのニオイが感じられる場合があります。当社従来機種比※15. 茨城大学にて、室温25°C、湿度50%の1m<sup>3</sup>ボックス内で「強」運転を行い、吹き出し口2cmの位置にて検証。ビタミンC誘導体の有り無しの比較を測定。効果・効能については、個人差があります。※16. 初期値にて、室温25°C、湿度55%の1m<sup>3</sup>ボックス内で「強」運転を行い、全吹き出し空気に含まれる総量を測定。※17. 1ヶ月に1度の掃除機でのお手入れと、1年に1度の水洗いが目安です。(ご家庭での使用状況により、お手入れの頻度は異なってきます。また、使用状況によっては交換が必要な場合があります。)